

図書 だより

4 月

2025/4

鏡山小学校図書室発行

文責 蓼田 由美

ご入学・ご進級おめでとうございます。

新しいものづくめの新学期がすでにスタートしています。先日、かわいい1年生が入学し、ますます活気あふれる鏡山小学校になりましたね。

この図書だよりでは、前の月の貸出し冊数や本のしょうかい、図書室でのできごとや、その他色々なお話をしょうかいしたいと思っています。今年度は担任の先生や友だちと、どんな一年がくりひろげられるのでしょうか？きっと、図書室でもドラマのような一年がくりひろげられることでしょう。たとえば・・・全員100冊、本を借りた！とか？

期待しています！楽しみです！がんばりましょう！



たしかめてみよう！

★図書室のきまり

○図書室ではしずかにしましょう。

○かりるとき、かえすときは手つづきをしましょう。

○本は、きまった場所にもどしましょう。

○わざとよごしたり、氷にぬらしたり、やぶいたりしてはいけません。

○又貸しをしてはいけません。（自分がかりた本をともだちにかしてはいけません。）

★必要なもの

○ブックバック

ブックバックの中に、すいとう・たいそうふく・えんぴつやペンなどをいっしょに入れないでください。本がよごれたり、やぶけたりします。

○利用者カード（バーコード）

なくしたり、すてたり、切ったりしないようにしましょう。6年間つかいます。

★かしだしきかん

○一週間

★かしだしすう

○きほん 2さつです。が、どうしても借りたい人には3さつまでかしだしをします。

★図鑑のかしだしについて

○「禁帯出」「館内」と書いてある赤いシールがはってある本は、基本はかしだしはしません。

どうしてもかりる必要がある場合は、条件つきでかしだししますので、声をかけてください。



みのちゃんのおはなしのくに

今年度鏡山小学校に赴任してまいりました、蓼田といいます。そして毎週月・火・水曜日に図書のお手伝いに入ってくださいる石崎先生と、本が好きなお子、本が苦手なお子のサポートができればなあ・・・と思っています。よろしくお願いします。この「みのちゃんのおはなしのくに」では気になる話や雑学、図書室や学校のできごとなど色々なおはなしを書いていこうと思っています。

4月のおはなしは・・・「ランドセル」です。最近のランドセルはとてもカラフルで、革で作ったお花や刺繍、スポーツブランドとコラボしたカッコいいものまで色々ありますね！

うらやましいです。私が小学生だったころは、赤！黒！の二色のみ。それでもランドセルをはじめて背負った時はうれしかったことを覚えています。入学したての1年生の背中にはピカピカのランドセル。まだまだランドセルの方が大きくて、歩く姿がとてもかわいいです。

そのランドセル、実は江戸時代にオランダから長崎に伝わったのがはじまりです。なぜ長崎にランドセルが入ってきたのか？それは今から400年ほど昔の寛永13年、日本で唯一、外国との貿易（国と国の間で商品の売買をすること）をゆるされた「出島」が長崎につくられたことがきっかけです。その出島に徳川幕府はオランダ人と中国人を住ませ（はじめはポルトガル人も住んでいました）貿易を許可しました。そしてお侍さんが荷物を運ぶため、布でできた背負いカバンをオランダから取りよせたことがランドセルのはじまりです。その後、兵隊さんの背負いカバンとしても使われるようになりました。「ランドセル」という言葉はオランダ語で、「ランセル（Ransel）」といいます。これが日本でランドセルといわれるようになったそうですよ。

図書室の3類コーナーにある「もののはじまりシリーズ」を借りて読んでみてください。

へえー！がっばい！です！



おはなしまちがいさがし「美女と野獣」

下の2まいのイラストには5つのまちがいがあります。左右のイラストをじっくり見て、ちがうところを○でかこんで図書室にもってきてください。学年・組・氏名はかならず書きましょう。5つ、すべて正解したら1さつ券をプレゼントします。

----- き り と り -----

ねん くみ ()

